

# 平成26年度の遺伝毒性評価WGにおける遺伝毒性評価対象物質

(ウ)「遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能」+「遺伝毒性有無の判断困難」

【 16 物質】

番号		CAS/名称		通達	試験結果まとめ						試験結果が全て陰性→事務局(陰性) / 試験結果に陰性以外の結果あり→要専門家判断 / Ames試験なし	H25年度評価 / 第3回WG / 第4回WG	エームス試験の不備の有無 【ドロップダウンリストから選択】	遺伝毒性の評価 (①~⑤、 又は「評価保留」) 【ドロップダウンリストから選択】	
連番	通し番号	CAS番号 CAS複数物質があるものは、「複数物質」と記載	官報公示名称		in vitro 遺伝毒性試験			in vivo 遺伝毒性試験							
				強い変異原性が認められた物質	Positive	Equivocal	Negative	Positive	Equivocal	Negative					
421	S-0421	17418-58-5	1-アミノ-4-ヒドロキシ-2-フェノキシアントラキノン	—	1	0	1	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能	
6328	S-1302	80-48-8	パラ-トルエンスルホン酸メチル	—	2	0	0	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	▲(不備あり)	④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能	
6278	S-1252	70-18-8	グルタチオン	—	0	1	1	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
7573	S-2547	13530-65-9	クロム酸亜鉛(II)	—	2	0	0	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	▲(不備あり)	④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能	
6645	S-1619	130-17-6	2-(4'-アミノフェニル)-6-メチルベンゾチアゾール-7-スルホン酸	—	2	0	0	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	▲(不備あり)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
7907	S-2881	26401-97-8	2, 2'-[(ジオクチルスタニレン)ビス(チオ)]二酢酸ジイソオクチル	—	1	0	0	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能	
9090	S-4052	2226-96-2	4-ヒドロキシ-2, 2, 6, 6-テトラメチルピペリジン-N-オキシド	—	2	0	0	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	▲(不備あり)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
12188	S-5073	61788-76-9	塩化ノルマルパラフィン(C8~22)	—	2	0	0	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	▲(不備あり)	④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能	
9289	S-4231	88-18-6	2-tert-ブチルフェノール	—	1	0	1	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
9300	S-4242	123-07-9	4-エチルフェノール	—	1	0	1	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
9320	S-4262	3048-65-5	3a, 4, 7, 7a-テトラヒドロ-1H-インデン	—	1	0	1	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
9323	S-4265	2581-34-2	3-メチル-4-ニトロフェノール	—	1	0	1	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
9337	S-4279	611-19-8	1-クロロ-2-(クロロメチル)ベンゼン	—	1	1	0	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
★	9343	S-4285	123-30-8	p-アミノフェノール	強変異原	1	0	1	1	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難
13083	S-5108	88-53-9	アミノクロトルエンスルホン酸及びその塩(Li, Na, Ni, K, Ca)	—	1	0	1	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	
14834	S-5511	32492-61-8	ポリオキシアルキレン(C=2~3)ビスフェノールAエーテル	—	1	0	1	0	0	0	要専門家判断	第4回WG	—(不備なし)	⑤遺伝毒性の有無の判断困難	